

2019（令和1）年度の事業報告書

2019（平成31）年4月1日～2020（令和2）年3月31日

NPO法人育ちあいサポートブーケ

1 活動の成果と課題

2019年度、法人自主事業として「子育てほっとステーション ブーケのおうち」をオープンし、さらには、川西市より「アステ市民プラザ子育て支援ルーム」運営業務を受託したことで、2か所の常設拠点の運営をスタートさせました。それに伴い、初めての雇用も行いました。

また、5回目となった「ファミリーハロウィン」の開催では、様々な方面より積極的な協力が得られるようになり、これまでの実績が認められつつある手応えを感じることができました。そのおかげでイベント規模も拡大し、2千人を超える来場者を迎えることができました。



〈ファミリーハロウィン〉

活動規模が飛躍的に大きくなり、法人として大きくステップアップした一年でした。任意団体として出発し9年、法人に関わる皆さんのボランティアな志により地道に積み重ねてきた取り組みが、地域に根をおろし、その活動と成果が認められつつあることを感じています。常設拠点をもつことやスタッフの雇用については法人として大変な覚悟の必要なことでしたが、踏み出したこの一歩で新たなステージにのぼり、歩を進めていきたいと思えます。

年度末においては、新型コロナ禍のもと、即時的な判断を求められることが多い日々でした。ポストコロナにおいて、社会の変容に即し子育て支援はどのようにあるべきか、あらためてじっくりと見極めていくことが必要であると考えています。しかしながら、法人の理念を軸とした取り組みを続けていくことは変わりません。団体発足より10年目（法人としては7年目）を迎えるにあたり、これまでと変わらず地道に子育て支援の質の向上に努めつつ、様々な取り組みの継続性と安定感を盤石にしていくこと、そのためにも法人組織体制の強化にも取り組んでいくことが課題であると考えています。

(1) 地域の子育て支援拠点づくりの強化

法人発足以来の取り組みである「まちの子育てひろばよちよちブーケ」を毎月1回定期開催しているのに加え、2019年度は2か所の常設拠点運営をスタートさせ、「地域の子育て支援拠点づくりの強化」に重点をおき取り組みました。

私たちは、子どもたちの豊かで健やかな成長を守るために、「親が抱える子育て困難感の軽減」と「閉塞的な子育て環境の緩和」を子育て支援の目標と考え、様々なアプローチを検討してきました。その中で、多様なニーズにそった拠点をつくって「支援の入り口」を広げることで、これまで手を差し伸べられなかった方にも支援を届けることができるのではと考えてきました。

まずは9月、授乳・おむつ替えスポットを兼ね、地域の親子の居場所づくりをすすめる「兵庫県子育てほっとステーション」補助金を活用し、シャンテ川西（小花2）の空き店舗にて「ブーケのおうち」をオープンさせました。「ブーケのおうち」は「子ども連れで過ごせる大人の空間」をコンセプトに、保護者



〈ブーケのおうち〉



〈ブーケのおうち〉
カフェコーナー

の「レスパイト」に重きをおいた居場所づくりを行っており、小規模で落ち着いた空間の中で、子育て中の方にとって貴重な「個人の時間」を尊重する場所になっています。特に子育てひろばなどの賑やかさになじみにくい方が利用しやすい場所であることを心がけ、リラックスして思い思いに過ごせるよう配慮しています。あいにくコロナ禍で3月より閉室が続きましたが、信頼関係を築く中でスタッフが相談にも対応しており、リピーターとなって利用してくださる方が増えてきていたところです。

次いで10月には、委託により川西市から「アステ市民プラザ子育て支援ルーム」運営業務を引き継ぎました。当該支援ルームは、川西市子ども・若者ステーションプレイルームや川西市立保育所アップルなどと共に、市の地域子育て支援拠点事業を担う施設として、他施設と積極的に情報共有を行いながら運営しています。こちらでは、多様な親子を広く受け入れ交流を促進する中で、「親が抱える子育て困難感の軽減」と「閉塞的な子育て環境の緩和」を目指しています。現在12人のスタッフが新チームを組み、日々の支援業務にあたっており、市内外より半年間で6000人あまりの利用者



〈アステ子育て支援ルーム〉

を迎え、400件ほどの相談に対応しました。市の方針のもと、コロナ禍さなかでの開室においては、感染防止策に注力しクラスターの発生を回避しました。その後、相談業務のみ継続しての閉室となりましたが、初年度の受託業務を無事に遂行することができ、次年度より向こう2年間の委託継続も決定しました。

これらの拠点では、それぞれの持ち味を発揮させながら、安定的に場を開いていくことがこれからの課題です。支援の入り口を広く多様に開くことで、様々な方がそれぞれに気軽に頼れる居場所を見つけられるよう、拠点の充実に取り組んでいきます。

(2) 子育て中の女性の社会参画

「親が抱える子育て困難感の軽減」と「閉塞的な子育て環境の緩和」に向けたアプローチの一つとして、子育て中の女性の「エンパワメント」を大切に考えています。これまで「ママはカメラ部」として「ママはカメラ部」や「はぐくむプロジェクト」をサポートしたり、「ファミリーハロウィン」を開催する中で、子連れママの身近な社会参画の応援を続けてきました。

2019年度は「アステ市民プラザ子育て支援ルーム」の運営業務受託にあたり、法人で初めて雇用を行いました。9人の方を雇用し、うち6人は小学生までの子どもがいる女性です。家庭と仕事の無理のない両立を試み、チーム内で勤務時間をやりくりしながらシフトを回しています。運営上厳しいことも多いのが現実ですが、



〈子育て支援ルームスタッフ〉



〈ママはカメラ部ハロウィン〉



〈はぐくむ編集会議〉

それぞれの方の、それぞれのステージにおいて理想的な働き方を叶えながら、長く働き続けてもらえる職場づくりに努めていきたいと考えています。このことが、支援ルームの利用者である保護者の皆さんにも、子育て中の女性のひとつのモデルを示すことも期待しています。この雇用が子育てで潜在していた能力を発揮し、生き生きと活躍するきっかけとなることで、子育てする女性がより豊かな人生を歩むことを応援したいと思います。

(3) 世代間交流

世代間交流の取り組みである「兵庫県地域祖父母モデル事業」も実施4年目と



〈地域祖父母モデル事業〉

になりました。イベント実施を中心とした初年度から、段階を追って、ごく自然で日常的な世代間交流の場づくりにシフトしてきました。現在法人では、4人のシニアスタッフが欠かせない存在として活動を支えてくださっています。「じいじ」目当てで遊びに来られる親子もいて、「血縁はないけれど近くにいる「じいじばあば」という地域祖父母との交流の風景をみるこ

ができます。親子や支援者という閉塞的な関係に陥りがちな子育て支援の世界ですが、シニアスタッフの方々が醸し出すゆったりとおおらかな雰囲気、子育て支援の場を和ませ開かれたものにしてれています。

また、2019年度は、甲南女子大学社会貢献室や川西市社会福祉協議会を通して、ボランティア希望の学生を受け入れる機会も得ることができました。学生にとっても乳幼児やお母さん方と交流することで学びが得られたと



〈遊ぼうデー：大学生〉

の声もきかれ、親になるための経験の機会

が乏しい現代において、学生を積極的に受け入れることの意義も感じることもできました。

世代間交流が生む多様な人たちとの交流は、子育ての閉塞感を開くと同時に、シニア



〈ブーケのおうちイベント：シニア&高校生〉

のやりがいや若い世代の学びにもつながるものであり、相乗効果の高い取り組みであること

を痛感しています。今後も引き続き、法人事業において、多様な世代が参加できる部分を積極的に生み出していきたいと思えます。



〈ファミリーハロウィン：高齢者入居施設にて〉

2 特定非営利活動に係る事業

(1) 地域子育て支援の拠点づくり事業

事業名	内容	実施日時	実施場所	参加者
まちの子育てひろば よちよちブーケ (地域祖父母モデル事業)	親子の自由な交流と保護者のリフレッシュの場として子育てひろばを開設。	4/22, 5/27, 6/24, 7/22, 10/28, 11/11 1/27 10:30~13:30 8/26 イベント開催の 為中止 9/23, 2/24 祝 日中止 3/23 新型コ ロナ感染対策中止	アステ市民プラザ マルチスペース 2	親子延べ 37組 76人
よちよちブーケ イベント (地域祖父母モデル事業)	「クリスマス会」 ママレかわにしをゲスト に招きウクレレ演奏会やク リスマスの親子活動を実施	12/23, 10:30~12:00		親子 22組 53人
子育てほっと ステーション ブーケのおうち (地域祖父母モデル事業)	授乳・オムツ替え・プレイス スペースを備えた、子ども連れ で過ごせる「おとなのための 空間」を提供。管理人が常駐 し子育て相談等にも対応。	9/9~2/28 原則/月・火・金(祝 日閉室) 10:00~15:00 3/2~新型コロナ感 染対策休室		親子延べ 140人
ブーケのおうち イベント (地域祖父母モデル事業)	「椅子づくりワークショップ」 ブーケのおうちで使用する椅子 づくりを、地元の坂井建築事務 所の坂井さんにコーディネート をお願いし、能勢町の家具職人 さんに手ほどきを受け、デモン ストレーションを兼ねブーケの おうちで開催。	9/1(日) 13:00~17:00	子育てほっと ステーション ブーケのおうち 小花 2-7-1 シャンテ川西 1F	地域他 12人
	「お披露目会」 法人関係者や川西市子育て市関 係者、地域ボランティアさんな どこれまでに世話になった方々 に広くご案内。周知を図る。	9/10 9/11		支援関係者 14人
	オープンイベント「子ども縁日」 地域の親子に向けて、ブーケの おうちのお披露目を兼ね、子ど も向けに、お菓子すくいや、か き氷のプレゼントなどお楽しみ コーナーを用意したイベントを 開催。	8/28 10:30~14:00		親子・ボランテ ィア他 38人
	「おもちゃひろば」 おもちゃ図書館から寄贈を受け た玩具を使用して、親子が自由 に遊ぶ場として「ブーケのおう ち」を無料開放。	毎月 1回 10:30~14:00		親子延べ 31人

	「シェフに学ぼう季節料理の時短技シリーズ Xmas の食卓を簡単にパパッと！」 元シェフの重倉克充さんを講師に招き、誰にでも簡単にできる季節料理の時短技を紹介。	12/20 11:00～14:00		親子 5組 10人
アステ市民プラザ 子育て支援ルーム (川西市地域子育て支援拠点事業運営業務 受託事業)	専任スタッフ(非常勤12名)により「アステ市民プラザ子育て支援ルーム」を運営。 親子の交流の場の提供と交流促進、子育て相談、子育て情報の収集提供、子育て講座(「パパひろば」「Babyママの日」「子育てママのおしゃべり会」)を実施。	10/1～3/31月～日 10:00～16:00 計153日 10/18, 11/15, 12/20, 1/17, 2/21 定休 10/12 台風臨時休所 11/10 フェス休所 12/29～1/3 年末年始 2/29～3/15 新型コロナ感染対策臨時休所 3/16～3/31 時間変更	アステ市民プラザ 子育て支援ルーム 栄町 25-1 アステ川西 6F	親子延べ 6,239人

(2) 親と子の育ちあいを支援する事業

事業名	内容	実施日時	実施場所	参加者
親子で遊ぼうデー (川西市協働事業)	体育遊具等を活かし、幼児がのびのびと遊べる場を提供	4/10, 4/25, 5/14, 5/23, 6/13, 6/27, 7/6, 7/25, 8/5, 8/22, 9/7, 9/26, 10/10, 10/24, 11/15, 11/28, 12/12, 12/26, 1/23 2/8, 2/27 10:00～11:30 1/8 強風警報中止 3/11, 3/26 新型コロナ感染対策中止	総合センター 体育室	親子延べ 942人
講師派遣	「親子教室ぐるんぱランド」 主催：川西市川西公民館 講師：下村亜矢子	6/5, 6/12, 6/19, 6/26, 7/3 10:00～11:00 11/13, 11/20, 11/27, 12/4, 12/11 10:00～11:00	川西公民館	親子15組 親子16組

(3) 親の学びと育ちを支援する事業

事業名	内容	実施日時	実施場所	参加者
ママの 放課後クラブ	〈ママはカメラ部〉 子連れで活動できる母親による自主サークルの活動継続を支援	4/5, 5/26, 6/7, 7/5 8/2, 9/6, 10/4, 10/8, 10/9, 10/16, 10/17, 10/21, 10/23, 10/26, 10/27, 11/1, 12/6, 2/7	アステ市民プラザ マルチスペース1、 瑞ヶ池、バラ公園、 メンバー宅他	親子8組 延べ87人

	〈はぐくむプロジェクト〉 入江陽子さんをアドバイザーに迎え、子育て中のママたちによる子育て情報紙「はぐくむ」を発行	<u>編集会議</u> 5/28・6/14・7/11・ 9/24・12/6 <u>キャンプ体験取材</u> 7/25～26 <u>編集作業</u> 8/2, 8/7, 8/9, 8/12 9/6	ブランズ川西 集会室他	7人
--	--	--	----------------	----

(4) 子育てに関する情報を提供する事業

事業名	内容	実施日時	実施場所	参加者
ブーケ通信	ブーケ通信第7号発行 (500部)	7/31	—	1人
かわにし子育て フェスティバル	中央図書館との絵本ブース共 同出展&ステージ発表 主催：川西市教育委員会	11/10	アステホール	5人
(再掲) はぐ・くむ プロジェクト	“子育てのドキドキを安心に かえる地域子育て情報紙「は ぐ・くむ」”の創刊(7,000部)	9/24	—	7人

(5) 子育て支援を担うボランティア及び専門性を持つ人材の育成事業

事業名	内容	実施日時	実施場所	参加者
(再掲) 地域祖父母 モデル事業	シニア世代と子育て世代のマ ッチングを目的とした交流イ ベント、ひろばなどの実施。 「よちよちブーケ」「ブーケの おうち」において開催。	5/15～2/28 計25回 新型コロナウイルス感染対策 により中止あり	ブーケのおうち アステ市民プラザ マルチスペース2	64世帯
講師派遣	川西市保育所地域子育て支援 担当者研修会・園所長会 講師派遣 主催：川西市教育委員会 幼児教育保育課 講師：藏原亜紀	6/18 15:00～17:15	牧の台みどり こども園	—
	川西市市民活動センター・男 女共同センター市民企画講座 「やってみる？好きを活かし た場づくり」講師派遣 主催：川西市市民活動センタ ー・男女共同センター 講師：下村亜矢子	12/9 13:30～15:30	パレットかわにし	—
	川西市ファミリーサポートセ ンター習会「絵本の読み聞か せと茶話会」講師派遣 主催：川西市社会福祉協議会 講師：本田澄江	12/29 10:00～12:00	キセラ川西プラザ 川西公民館集会室	—

(6) 子育て支援活動のネットワークを図る事業

事業名	内容	実施日時	実施場所	参加者
ひょうご子育て コミュニティ	総会・大懇談会への参加	7/11 14:00~16:30	神戸市勤労会館 多目的室	1人
	幹事会への参加	5/16, 6/27, 10/17	ひょうごボランタ リープラザ他	1人
	子育て支援メッセ in 西宮	新型コロナ感染対 策の為中止	—	—
川西市子育て 支援拠点連絡会	連絡会議への参加	12/2, 2/26	キセラ川西プラザ 青少年活動ルーム	1人

(7) 児童虐待防止のための事業

事業名	内容	実施日時	実施場所	参加者
オレンジリボン 運動	イベントにてオレンジリボン 啓発ブースを開設、啓発グッ ズ配布	10/27 10:30~15:30	アステホール ぴいふう広場	(2,695人)
	アステ市民プラザ子育て支援 ルームにて啓発グッズ配布、 啓発ポスターの掲示	11/1~11/31	アステ市民プラザ 子育て支援ルーム	(6,239人)

(8) 地域交流のための事業

事業名	内容	実施日時	実施場所	参加者
ファミリーハロ ウィン☆ブーケ 2019	実行委員会の開催	6/11, 7/9, 8/5, 9/5 10/1, 11/21	丸山台事務所他	10人
	事前説明会の開催	10/9 AM/PM	アステ市民プラザ	29人
	イベントの開催	10/27 10:30~15:30	アステホール ぴいふう広場	来場 2083人 ツアー412人 ボランティ ア 47人 出演 9団体 ブース 17 協賛 14社 広告 11社 後援 5
輝く人間フェア	ブース手伝い 主催：総合センター	11/30 10:00 ~13:20	総合センター	ボランティ ア 1人

3 事業実施体制

(1) 会議に関する事項

①通常総会

2019年5月15日(水) 13:30~14:30 ブランズ川西集会室

出席者: 21名(うち本人出席6名、表決委任者15名)

②理事会

第1回 2019年5月15日(水) 10:00~12:00 ブランズ川西集会室

議題: 総会提出議案の件 出席者: 理事4名

第2回 2019年5月15日(水) 14:30~14:45 ブランズ川西集会室

議題: 代表理事等互選の件 出席者: 理事4名 幹事1名

第3回 2020年3月27日(金) 18:00~19:00 丸山台事務所

議題: 次年度計画・予算案、総会の件 出席者: 理事4名

③監査 2020年5月8日(金) 丸山台事務所 出席者: 監事・会計・代表理事

(2) 事務局体制

①メンバー

事務局長: 本田澄江 スタッフ: 柏村千尋・藏原亜紀・下村亜矢子・森田優子

②事務局ミーティング

月1回

(3) 会 員 (2020年3月31日現在)

59人2法人(正会員22人1法人・賛助会員31人1法人・ボランティア会員6人)

前年比 △4人(正+1人、賛助-7人、ボラ+2人)

(4) 助成金・補助金

子育てほっとステーション事業補助金(1,833,000円)

兵庫県地域祖父母モデル事業補助金(600,000円)

ひょうご子育てコミュニティ助成事業(150,000円)

新設のおもちゃ図書館におもちゃセット助成事業(100,000円)

赤い羽根共同募金分配金(32,500円)

(5) その他

*メディア

6/26 J-com デイリーニュース「ぐるんぱランド」

8/28 J-com デイリーニュース「ブーケのおうちオープンイベント」

9/1 広報かわにし milife9月号「特集ひとりじゃない」(藏原)

10/18 暮らしのニュース「ブーケのおうち」

10/23 J-com デイリーニュース「ゲストコーナー」(本田)

10/30 J-com デイリーニュース「ファミリーハロウィン☆ブーケ2019」

11/18 暮らしのニュース「ファミリーハロウィン☆ブーケ2019」

11/20 毎日新聞「ブーケのおうち」

3/6・3/10 J-com デイリーニュース「タオルで親子遊び」(下村)

*委員等

川西市社会福祉協議会理事/ひょうご子育てコミュニティ幹事(藏原)